

103-298

問題文

初療段階でこの患者に使用する注射薬として適切でないのはどれか。2つ選べ。

1. ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム
2. ヒトインスリン
3. d-クロルフェニラミンマレイン酸塩
4. アドレナリン
5. プロプラノロール塩酸塩

解答

問298 : 2, 3問299 : 2, 5

解説

問298

アナフィラキシーショックは、Ⅰ型アレルギー の一種です。花粉症などと同じ分類です。メカニズムは、過剰な免疫応答であり、IgEを介しての肥満細胞の脱顆粒などが引き起こされます。

ハチに刺されて、0～30分以内という、即時に症状が表れます。症状としては、大雑把に言えば、色んな液や物がどばっと色んな所からあふれ出ます。具体的には、多尿、呼吸困難、流涙、嘔吐、下痢、不安などです。

ミクロなレベルでは、血管拡張と、血流から組織への体液流出、それに伴う浮腫、血流量の低下に伴う低血圧、代償としての頻脈 が引き起こされます。

ショック状態が起きている場合、アドレナリン注射 が第一に求められます。皮膚症状に対して 抗ヒスタミン薬やステロイド も用いられます。

以上より、問298 の選択肢 1,4 は誤りです。

正解は 2,3 です。

ちなみに、選択肢 5 ですが
酸素飽和度は 96%未満に落ちている ので 正常ではありません。

問299

適切な注射薬は、選択肢 1,3,4 です。
1 はステロイド、3 は抗ヒスタミン薬 です。

従って、正解は 2,5 です。

類題 、